

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.1
Q1 室内環境					0.40				3.3
1 音環境				3.0	0.15				3.0
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40				
1.2 遮音				3.0	0.40				
1 開口部遮音性能				3.0	0.30				
2 界壁遮音性能				3.0	0.30				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	0.20				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	0.20				
1.3 吸音				3.0	0.20				
2 温熱環境				3.0	0.35				3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50				
1 室温				3.0	0.60				
2 外皮性能				3.0	0.40				
3 ゾーン別制御性									
2.2 湿度制御				3.0	0.20				
2.3 空調方式				3.0	0.30				
3 光・視環境				3.6	0.25				3.6
3.1 昼光利用				3.6	0.30				
1 昼光率		2.0% ≤ [昼光率 - 2.2%] ≤ 2.5%		4.0	0.60				
2 方位別開口				3.0	0.40				
3 昼光利用設備				4.0	0.30				
3.2 グレア対策				4.0	1.00				
1 昼光制御		カーテン・バルコニー(庇)を組み合わせで制御		4.0	0.15				
3.3 照度		普通教室500lx確保		3.0	0.25				
3.4 照明制御				3.0	0.25				
4 空気質環境				3.6	0.25				3.6
4.1 発生源対策				4.0	0.50				
1 化学汚染物質		使用建築材料は全て規制対象外のものを使用		4.0	1.00				
4.2 換気				2.8	0.30				
1 換気量				3.0	0.33				
2 自然換気性能		自然換気有効開口面積が普通教室床面積の1/15以上確保		4.0	0.33				
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.33				
4.3 運用管理				4.0	0.20				
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50				
2 喫煙の制御		全館禁煙としている		5.0	0.50				
Q2 サービス性能					0.30				3.1
1 機能性				3.0	0.40				3.0
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40				
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応				3.0	1.00				
3 バリアフリー計画				3.0	0.30				
1.2 心理性・快適性				3.0	0.50				
1 広さ感・景観				3.0	0.50				
2 リフレッシュスペース				3.0	0.50	3.0			
3 内装計画				3.0	0.30				
1.3 維持管理				3.0	0.50				
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50				
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50				
2 耐用性・信頼性				3.3	0.30				3.3
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80				
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20				
2.2 部品・部材の耐用年数				3.6	0.30				
1 躯体材料の耐用年数		等級3相当の躯体材料使用		5.0	0.20				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種の2種類以上にB以上を使用、Eは不使用。		4.0	0.20				
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20				
2.4 信頼性				3.6	0.20				
1 空調・換気設備				3.0	0.20				
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20				
3 電気設備				3.0	0.20				
4 機械・配管支持方法		耐震クラスS		5.0	0.20				
5 通信・情報設備		通信手段多様化,精密機器は浸水レベル上に設置,防災無線計画		4.0	0.20				

3 対応性・更新性			3.3	0.30				3.3
3.1 空間のゆとり			4.0	0.30				
1 階高のゆとり		4.6m(1階),3.75m(2-4階)	4.0	0.60	3.0			
2 空間の形状・自由さ		0.1≦ [壁長さ比率=0.19(2階)] <0.3	4.0	0.40	3.0			
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0			
3.3 設備の更新性			3.0	0.40				
1 空調配管の更新性			3.0	0.20				
2 給排水管の更新性			3.0	0.20				
3 電気配線の更新性			3.0	0.10				
4 通信配線の更新性			3.0	0.10				
5 設備機器の更新性			3.0	0.20				
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30				3.0
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30				2.0
2 まちなみ・景観への配慮		宇治景観ガイドラインに基づいた計画としている。	3.0	0.40				3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			4.0	0.30				4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		地域産木材を利用している。	5.0	0.50				
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性								3.6
LR1 エネルギー			-	0.40				4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI _m =0.61	5.0	0.20				5.0
2 自然エネルギー利用			2.0	0.10				2.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI _m]=0.62	4.8	0.50				4.8
4 効率的運用			3.0	0.20				3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00				
4.1 モニタリング			-	-				
4.2 運用管理体制			3.0	1.00				
集合住宅の評価								
4.1 モニタリング								
4.2 運用管理体制								
LR2 資源・マテリアル			-	0.30				3.3
1 水資源保護			3.0	0.20				3.0
1.1 節水			3.0	0.40				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60				
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70				
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60				3.3
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10				
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20				
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20				
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20				
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10				
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		LG&と移動間仕切りを採用	5.0	0.20				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20				3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30				
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70				
1 消火剤			-	-				
2 発泡剤(断熱材等)		ODP=0、GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用	5.0	0.50				
3 冷媒			3.0	0.50				
LR3 敷地外環境			-	0.30				3.2
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率63%	3.6	0.33				3.6
2 地域環境への配慮			3.0	0.33				3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25				
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25				
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25				
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25				
3 交通負荷抑制			3.0	0.25				
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25				
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33				3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40				
1 騒音			3.0	0.33				
2 振動			3.0	0.33				
3 悪臭			3.0	0.33				
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40				
1 風害の抑制			3.0	0.60				
2 砂塵の抑制			3.0	0.20				
3 日照障害の抑制			3.0	0.20				
3.3 光害の抑制			4.4	0.20				
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		光害対策ガイドラインチェックリストの項目を過半数満たす。	5.0	0.70				
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30				

